

次代へつなぐ、防災環境都市推進

防災環境都市づくり推進

4939万円

「杜の都」の豊かな環境を生かしながら、災害に強いまちづくりを進めるとともに、本市の多様な主体による取り組みを国内外に発信し、「防災環境都市・仙台」のブランド形成を推進します。

震災復興メモリアル事業

1億7154万円

せんだい3・11メモリアル交流館や震災遺構仙台市立荒浜小学校の運営などを通して、津波の脅威や地域の記憶を後世に伝えていく



昨年、来館者が10万人を突破したせんだい3.11メモリアル交流館。校外学習での積極的な活用などにより、震災を経験していない子どもたちにも教訓を受け継ぎます

ほか、市中心部におけるメモリアル施設の整備に向けた検討や、アーカイブの整備を推進します。

防災・減災対策の推進

2億8200万円

震災の教訓を踏まえ、災害対応ドローンの整備や地域防災リーダー(SBL)の養成・支援など、地域のさまざまな自然災害などに対応した防災・減災への取り組みの充実を図ります。

ごみ減量・リサイクル推進

37億7105万円

市民・事業者との協働により、ごみの減量・分別を考え、企画・実施するPDCAサイクルの構築を図りながら、生活ごみおよび事業ごみの減量・リサイクルの取り組みを進め、資源循環都市づくりを推進します。

低炭素都市づくり等推進

6億9214万円

パリ協定を踏まえた本市の温室効果ガス削減目標の達成に向け、事業者が計画的な削減に取り組む

〔仮称〕温室効果ガス削減アクションプログラム〕の検討を進めるなど、市民・事業者・行政の共通理解と役割分担のもと、都市の社会経済活動や都市づくりの中に省エネルギー・省資源の仕組みが組み込まれた、環境負荷のより小さい持続可能な都市づくりを推進します。

被災者生活再建支援

5488万円

関係機関と連携しながら、みなし仮設住宅入居者を対象に、住まいの再建等に関する相談・支援を実施します。また、みなし仮設住宅等に入居する1人暮らしの高齢者や18歳以上の重度身体障害者等に対し、緊急時の対応機能を備えた機器を貸し出し、通報や見守り、日常会話などのサービスを提供します。

被災者の雇用促進

9881万円

産業政策の支援の対象となった事業所や中小企業等が被災者を雇い入れた場合に費用の一部を支給

海岸公園整備

2億4960万円

震災の津波により被害を受けた海岸公園について、復興のシンボルとなる公園として来園者がより安全で快適に利用できるような整備を進めます。平成30年度は、荒浜地区パークゴルフ場の拡張に係る測量・設計・用地取得や蒲生地区のトイレ増設に係る設計を行います。

六郷東部地区現地再建まちづくり

4014万円

六郷東部地区の活性化に向け、専門家を派遣することで地域主体の活動を支援します。また、東六郷小学校跡地を地域コミュニティの拠点として整備するため、実施設計および必要な調査を行います。

東部地域移転跡地利活用推進

16億3421万円

防災集団移転後の5地区(南蒲生、新浜、荒浜、井土、藤塚)の跡地について、市民・事業者など民間が自由な発想で自ら取り組む新たな土地利用を進めます。また、震災の記憶を継承するため、震災遺構として、荒浜地区の防災集団



集団移転跡地の利活用や産業集積など、東部沿岸地域に新たな活力を生み出す取り組みを推し進めます

蒲生北部地区復興再整備

43億7971万円

津波で甚大な被害を受けた蒲生北部地区について、土地区画整理事業により、防災集団移転後の土地の整理集約と業務系土地利用を

移転跡地に残る住宅基礎の保存を進めます。

前提とした都市基盤の再整備を行います。

東部復興道路整備

101億1427万円

東部地域の再生に向けて、主要な幹線道路である県道塩釜亘理線などの道路について、津波堆積土砂などを活用したかさ上げにより堤防機能を付加し、津波による被害の軽減を図ります。平成30年度は、継続して、全路線での盛土工事等を実施します。

津波避難道路整備

7億7108万円

地域の拠点や主要施設、市街地を結ぶ幹線道路について、津波が発生した際に、自動車等による避難にも配慮した整備を行います。

未来に責任を持つ都市経営

公共施設等マネジメントの推進

174億1893万円

高度成長期や政令指定都市移行期に整備した数多くの公共施設が更新時期を迎える中、限りある資源を有効に活用する経営的な視点を持ち、中長期的視点に立った施設整備や維持管理を行うなど、安

心して利用できる公共施設の持続的な提供に向けた取り組みを推進します。

総合計画の推進

4256万円

総合計画について、改定に向けた取り組みを進めるとともに、市民と理念を共有し共にまちづくりを進めるため、適切な進行管理と評価等を行います。

その他の主要事業

- 消防力の整備 34億9503万円
- 救急体制整備 3億4830万円
- 民間建築物耐震化等促進 3億5147万円
- 生物多様性保全推進 276万円
- 被災者の健康支援 2770万円
- 復興まちづくり等に向けた町内会等支援 568万円
- 津波被災地域住宅再建支援 5220万円
- 仙台港周辺地区復興支援 2564万円
- 農業生産基盤整備 3億8931万円

その他の主要事業

- 市税等の収納率向上対策 1億3329万円
- 人材育成機能・組織力の強化 2127万円
- 公文書館整備 1135万円

平成30年度の予算については、仙台市ホームページ(サイト内検索で「仙台市の財政」と検索)をご覧ください

※金額はいずれも1万円未満切り捨て



海岸公園内海岸防災林の植樹・育樹など、市民や関係団体等が力を合わせて東部地域のみどりの再生に取り組みます

する「仙台市事業復興型雇用創出助成金」などにより、被災地域において安定的な雇用を創出します。

ふるさとの杜再生プロジェクト

3112万円

震災により甚大な被害を受けた東部地域のみどりの再生に向けて、市民・NPO・企業等の協働により、「杜の都・仙台」の復興のシンボルとなる新たなみどりを育む取り組みを継続的に進めていきます。平成30年度は、海岸公園内の防災林等の市民植樹・育樹を実施します。